

プリズン ブレイク

謎解きガイド

以下に記すのは「プリズンブレイク」の正答です。
答えを知ってもいい場合のみ、読んでください。

ウォルター・キャッセルの残した謎は、そう簡単ではありません。あなたはこの難題を解くことができましたか?それとも、何か見落としたでしょうか?この監獄から逃れるためにあなたがすべきだったことを、ここに記します。

PART1 【目的】PART2の封筒を開けるために「4つの数字の組み合わせ」を見つける

・クロスワード:

最初にクロスワードパズルを解きます。クロスワードパズルに入った文字を、下の文字列に対応させると「たてのワードをよむ みつけたすうじ にゆうりよく」となります。クロスワードパズルで縦のワードを右から左に読みます。「ばずる かいどく すうどく しゃしん かけざん まちがい すうじ さがせ」

55分:クロスワードのたてのワードをつなげて読め(Hint Card 1)

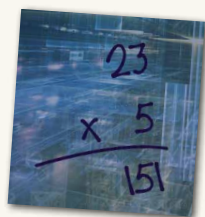
50分:間違っている数字を探せ。コードは数独、写真、掛け算の順番(Hint Card 2)

・数独:

数独のシート上で矛盾を見つけます。中央の9マスの正方形で「6」が2回使われており、これが間違った数字です。

・写真:

写真の表と裏の受刑者番号を見比べます。表は下四桁3441、裏は2441。間違った数字は「2」です。



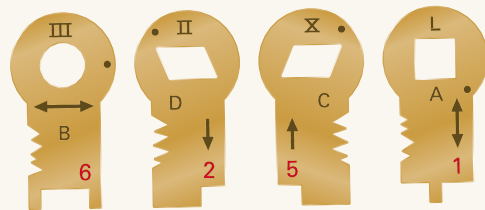
・掛け算:

“発表:量子数学と時間操作理論の第9回年次会議”のシート裏面の掛け算を解きます。答えは151と記されていますが、正答は115。つまり間違った数字は二つ、「51」です。

間違った数字を数独→写真→掛け算の順番で並べます。答えは「6251」。
この数字のキーをクロノデコーダーに左から順に差し込みます。

Code 1: 6251

45分:答えは6251。(Hint Card 3)



PART2 【目的】監房の出口の場所を探す

監房から脱出する扉を探し、その扉の鍵を入手するために正しいコードを見つけます。

正しいドアを探す

カードの1つに、“監房を脱出できるのは2つのドアのうち1つだけだ”と書かれています。カードには2つのドアがあります。トイレのドアとロッカーのドアです。これらのどちらか一方だけが、正しいドアです。
監房の中で、アインシュタインのポスターと、ゴミ箱からはみ出た紙切れに、暗号が書かれているのを見つけることができます。

※本棚の上に赤い本があり、“ER=クロノデコーダー”と書かれています。“ER”の記載は、クロノデコーダーにヒントが隠されている印です。

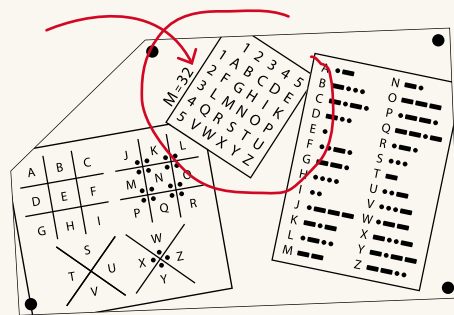


・クロノデコーダー(換字表):

アインシュタインのポスター裏面の数字を、クロノデコーダーの換字表で変換します。数字は左列→上列の順に当てはめます(M=32から導きます)。答えは「TOILET」。

次にゴミ箱からはみ出た紙切れの数字を変換します。答えは「LOCKER」。

「TOILET」と「LOCKER」、どちらが正しいのかを探ります。



・ゲームカード:

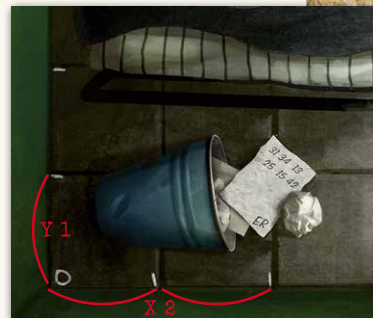
“ヒントを見つけるためにテーブルの上に鉛筆を置け”と書かれたカードを使います。カードを裏返し、点線をゲームボードのテーブルに合わせて配置します。鉛筆はLOCKERを指しており、また、座標「X2,Y1」が導き出されます。

“鍵”が描かれたカードを見ると座標軸が記されています。ゲームボードの隅に起点“○”が記されており、そこにカードを合わせると、X軸Y軸の方向がわかります。

「X2,Y1」にはゴミ箱からはみ出た紙切れがあり、「LOCKER」が正答とわかります。

40分:監房の中で ◻ ⊗ △ の図形を探せ。daysは正の数だ。(Hint Card 4)

35分:M=32の表を使え。Kは25だ。(Hint Card 5)



「LOCKER」を開けるために、正しいコードを見つけます。

・ゲームカード:

“鍵”が描かれたカードを裏返すと数式があり、これを順に解決します。

① “K+E=”:

クロノデコーダーの換字表を使います。K=25、E=15なので25+15で「40」。

② “2×a=”:

aのヒントは“監房を脱出できるのは2つのドアのうち1つだけだ”と書かれたカードの裏面にあります。床の写真に三角形の溝があり、そこにはa、68°、90°と書かれています。三角形の内角の和は180°。よって a=180-90-68=22。2×22の答えは「44」。

③ “602÷D=”:

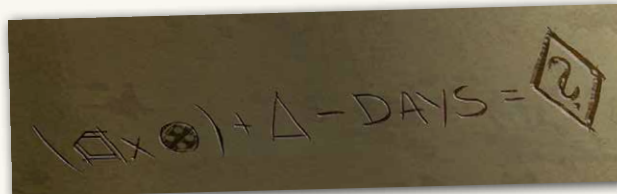
クロノデコーダーの換字表を使います。D=14なので602÷14で「43」。

④ “U-◇=”:

クロノデコーダーの換字表を使います。U=45。
◇はゲームボード、監房の扉の隣にあります。

壁に書かれた

“(◻ × ⊗) + △ - DAYS = ◇”を解きます。



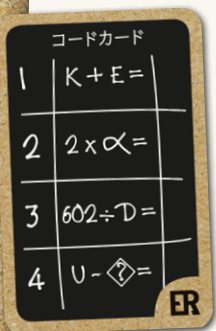
・◻ はベッドの上にある紙切れと同形です。紙切れには“1/2 DAYS”とあり、ウォルターの収容日数を2で割ることがわかります。ベッドの上の壁に“正”の字が24個あるので、収容日数は120日。120÷2で◻ は「60」。

・⊗ はシンクの排水溝と同形です。チェーンが描いている数字から⊗ は「2」。または、シンクに浮かび上がる式: 1(歯ブラシ)+1(蛇口ハンドル)1(蛇口)+0(石鹸)から「2」を導くこともできます。

・△ は配管の上にいるネズミがくわえている紙切れと同形です。そこに書かれた数字から△ は「3」。


“(◻ × ⊗) + △ - DAYS = ◇”は(60×2)+3-120=3となり、“U-◇=”は45-3で「42」。


※ ◻ ⊗ △ の場所は、テーブル付近のメモに書かれた座標からも導き出せます。



20分:ロッカーが正しいドアだ。(Hint Card 6)

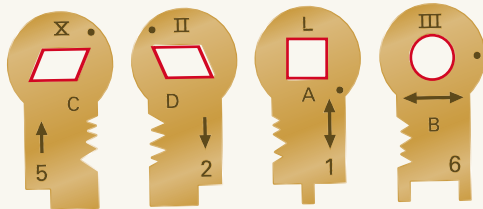
これまでに導き出した4つの数字「40」「44」「43」「42」。脱出の扉は「LOCKER」なので、「LOCKER」が描かれたカードの裏面を見ます。数字から図形への変換表を使います。「40」*、「44」*、「43」*、「42」*

1) 「40」は  2) 「44」は 

3) 「43」は  4) 「42」は 

この形に合うカギを選び、左から順に差し込みます。

Code 2 is:



10分:正しいコードは 40  44  43  ?? (Hint Card 7)

PART3 【目的】洗濯室のドアを開けるコードを見つける

・新聞紙:

洗濯機の上に置かれた新聞紙の見出しに注目します。「Coleman is number one」. とあり、Cに赤丸、ONEに赤線が書かれています。答えは「1C」。

・液体洗剤:

棚の一番上に「A」と書かれた液体洗剤が2つあります。よって、答えは「2A」。

・黒板:

黒板に書かれた数字5つを左から右、上から下へ、クロノデコーダーの換字表で変換します。44=T、34=O、25=K、54=Y、34=Oで「TOKYO」となります。監房が描かれたゲームボードの壁に世界地図が貼ってあり、東京の位置に「3」と書いてあります。また、黒板にはCと書かれています。よって、答えは「3C」。

他の方法として、洗剤の「Crest(頭文字がC)」の箱が3つあることから、「3C」を導くこともできます。

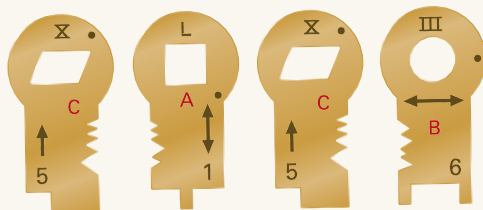
・囚人服:

囚人服の左胸に「B」と書かれています。左袖が左方向を指していて、その先には脱衣かごが。脱衣かごの中の囚人服が「4」の形をしており、畳み方の説明では、上下の囚人服は一緒にするよう指示されています。よって、答えは「4B」。

これまでに導き出した4つのコード「1C」「2A」「3C」「4B」を数字順に並べ、アルファベットだけを並べます。「CACB」。このアルファベットに合うカギを選び、左から順に差し込みます。

5分:黒板、囚人服、新聞、液体洗剤から数字とアルファベットの組み合わせを見つけろ。それらを数字順に並べれば最後のコードが判明する。(Hint Card 8)

Code 3 is: CACB



これで「プリズンブレイク」脱出成功です!